

# 兵解協だより

## 建築物石綿含有建材調査者講習会を開催いたしました。

兵庫県解体工事業協会では、令和4年4月12日(火)～13日(水)兵庫県中央労働センター201号室で、兵庫県解体工事業協会の会員のみ限定した、「一般建築物石綿含有建材調査者講習会」を開催いたしました。

これは、石綿障害予防規則が改正され、建築物等の解体又は改修を行うときには、対象建築物等の石綿等使用の有無についての調査を「建築物石綿含有建材調査者」が行うことが義務付けられ、施行は令和5年10月とされましたため、それまでに調査者を確保しておく必要が生じたので「講習会」を開催したものでございます。「建築物含有建材調査者」は、「建築物石綿含有建材調査者講習」を受講し、「終了考査」に合格した者とされております。

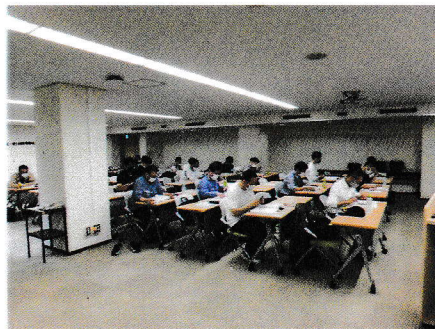
ところが、この「石綿含有建材調査者講習」には希望者が殺到しており、受講の機会が困難な状況となっております。そのため、兵庫県解体工事業協会では、「建設業労働災害防止協会兵庫県支部」と協議をし、兵庫県解体工事業協会の会員のみ限定した「講習会」の開催を要請いたしましたところ、ご協力をいただけることになり、開催したものでございます。

この講習会の受講資格は、①労働安全衛生法別表第18条23後に掲げる石綿作業主任者講習終了者。②解体工事業に関して11年以上の実務の経験を有する者で、「講習会」には最終的に26名の会員が受講いたしました。講習会は2日渡り、初日は①調査に関する基礎知識その1 ②調査に関する基礎知識その2 ③建築図面調査 の3科目で受講時間は6時間でした。講師は、「建災防」の西門友宏氏でした。2日目は①現地調査の実際と留意点 ②調査報告書の作成 の2科目で受講時間は5時間でした。そのあと最後に1.5時間の「終了考査」があり、5時前に全課程を終了いたしました。講師は「建災防」の林弘行氏でした。

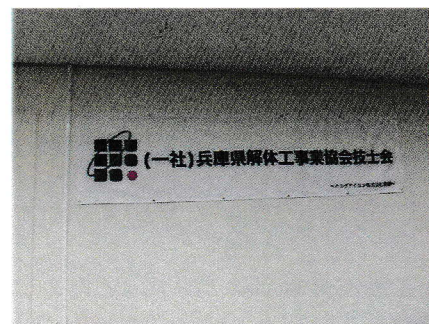
この講習会は、「解体工事業」にとってはとても重要な講習会であり、また、講習会受講促進を図る意味からも、社会保険加入者の会員に限り、受講料1人25,000円(受講料50,000円)の助成を行いました。なお、本講習会は、昨年度設立いたしました、「兵庫県解体工事業協会技士会」が主催をいたしましたが、今後も機会あるごとにこのような講習会等を開催いたしますので、多くの会員様のご参加をお待ちいたしております。最後に今回ご協力いただきました、「建設業労働災害防止協会兵庫県支部」様には紙面をお借りいたしまして、心からお礼を申し上げます。誠に有難うございました。



講師の西門知宏氏



講習会の風景



技士会の横断幕